



家畜保健衛生所だより

R7.9.18

韓国の家さん農場において 高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)発生！(R7 シーズン初)

9月12日、韓国の京畿道坡州市の地鶏農場(約3,100羽)において、高病原性鳥インフルエンザ(H5N1 亜型)が発生しました。

韓国においては冬季の渡り鳥の飛来が始まる9月以降、野鳥・家さん合わせて初めてとなるHPAIウイルスの検出事例です。

日本におけるHPAIの発生時期は渡り鳥の飛来と一致しており、韓国に飛来したのと同じ地域からの渡り鳥や、韓国からの渡り鳥の飛来によって、本県にもHPAIウイルスが持ち込まれる可能性があります。

より厳重な警戒をお願いします。



【昨シーズンのHPAI状況】

	野鳥 初確認	家さん 初発生	家さん 最終発生	家さん 発生数
韓国	R6.10.2	R6.10.29	R7.6.27	51事例(約248万羽)
日本	R6.9.30	R6.10.17	R7.2.1	51事例(約932万羽)

飼養衛生管理基準の遵守徹底を！

① 毎日の健康観察及び異状の早期発見・早期通報

死亡率が通常の2倍以上、それ以下であっても、まとまって死亡している等

② 消毒の徹底等による農場へのウイルス侵入防止

農場周辺の消石灰散布など

③ 野生動物対策

畜舎の壁・防鳥ネットの修繕、農場内の整理・整頓、堆肥舎や鶏糞搬出口への覆いの設置

入気口への粉じん、羽毛等の取込み対策に野鳥避けの設置

④ 入出時対策

消毒・更衣前後における交差のない動線、明確な境界線の確保



通常と異なる症状を発見した際には、速やかに家畜保健衛生所に通報をお願いします。

中予家畜保健衛生所

電話 089-990-1333

090-6282-6129 (休日・夜間)